



自治体国際化協会 北京事務所

CLAIR BEIJING

Council of Local Authorities for International Relations (CLAIR), BEIJING

クレア北京

事務所事業紹介

2024年度版

INDEX

クレア北京事務所概要	2
日中両国の地域間交流の推進・連携強化	4
地方自治体の中国での活動支援	6

経済交流の推進	7
JETプログラムの推進	8
中国の地方政府職員の日中への招聘・派遣	9

中国の地方政府への専門家の派遣	10
日中両国間の相互理解の 促進に資する情報発信	11



クレア北京事務所概要

自治体国際化協会（Council of Local Authorities for International Relations : CLAIR/クレア）は、地方自治体の国際化事業を支援し、地域の国際化を一層推進することを目的に、1988年、地方自治体の共同組織（財団法人）として発足しました。クレアは、東京に本部・事務局を置き、世界の7つの主要都市（ニューヨーク・ロンドン・パリ・シンガポール・ソウル・シドニー・北京）に海外事務所を設置しています。1997年12月に開設された北京事務所では、中国政府および中国の地方政府等と連携しながら、次の活動に取り組んでいます。

- ① 地方自治体の中国での活動支援
- ② 日中両国の地域間交流の推進・連携強化(「日中地域間交流推進セミナー」の開催、経済交流の推進、中国の地方政府職員の日本への招聘・派遣、中国の地方政府への専門家の派遣、JETプログラムの推進)
- ③ 日中両国間の相互理解の促進に資する情報発信
- ④ 中国の最新状況に係る研究

地方自治体と中国のつながり		在中国自治体事務所数	
		所在地	事務所数
【友好都市提携数】日中間の友好都市提携は1973年の神戸市と天津市の提携以来増加し、2024年3月現在で382件に達しました。提携相手国別にみた地方自治体の友好都市提携件数としては、アメリカ合衆国に次いで第2位となっています。		北京	2
		上海	22
		大連	6
		香港	7
		その他	5
【在中国自治体事務所数】地方自治体が職員を派遣している在中国の自治体事務所、関係機関の数は2024年3月現在で42カ所あります。			



所長：近松 茂弘
(総務部)

所長あいさつ

皆様、こんにちは。

北京事務所は1997年の開設以来、中国外交部、中日友好協会等の関係機関のご支援・ご協力をいただきながら、地方自治体の中国での活動及び中国の地方政府の日本での活動に対する支援、日本の地域の魅力の発信、地方自治体が必要とする中国に関する情報の提供、グローバル人材の育成など、さまざまな取組を通じて日中間の地域間交流を推進してまいりました。

当事務所としても、日中間の地域間交流が活発に行われ、相互理解が深まり、友好親善がさらなる進展を遂げる一年となるよう、関係機関の皆様とともに力を尽くしてまいります。今後とも当事務所を積極的にご活用いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

職員紹介・派遣元紹介

次長：居関 吉記（福井県）

赴任2年目。事務所および職員の管理を担当しています。これまでに、上海駐在経験があり、再びここ中国、北京で働けることを本当にうれしく思っています。出身は幸福度日本一の福井県。日本一のブランド“越前がに”や“越前おろし蕎麦”などの食、禅の道場である永平寺や恐竜博物館などお助めのコンテンツが盛りだくさんです。2024年春に開業したばかりの北陸新幹線に乗って、魅力いっぱいの福井県にお越しください。



調査役：桜井 千尋（東京都）

赴任2年目。担当は、北京市政府等との連携や幹部訪中対応、予算・決算・事業計画等進行管理。北京市の友好都市である東京は、世界有数の経済都市というだけではなく、江戸時代から受け継ぐ「伝統」と最先端のカルチャー「革新」が共存している場所でもあります。このユニークな都市・東京を訪れ、体験していただけたら幸いです。

所長補佐：岩下 純也（鳥取県）

赴任1年目。担当は自治体職員協力交流事業（LGPTP）、料理体験を通じた日本の魅力発信事業など。鳥取県は日本海や中国山地に囲まれており、二十世紀梨、松葉ガニなど山の幸・海の幸ともに豊富です。また、「名探偵コナン」や「ゲゲゲの鬼太郎」の作者が当県出身であることから、漫画やアニメのPRも進めています。鳥取県のあふれる魅力をたくさんの方にお伝えしていきたいです。

所長補佐：薦田 拓巳（愛媛県）

赴任2年目。担当は、専門家派遣事業、国際友好都市大会、語学・職員研修など。愛媛県は、海と山に恵まれた自然豊かな県であり、柑橘類の生産量が全国一の「柑橘王国」です。また、日本最古の温泉である道後温泉や東洋のマチュピチュと称される別子銅山跡地、サイクリストの聖地として知られるしまなみ海道を擁しており、自然・文化・歴史・食・アクティビティと多方面で魅力にあふれております。是非一度お越しください。

主任調査員：張 琛（ふりがな：チョウ・シン）

入所21年目。担当は、友好都市提携推進、海外自治体幹部交流セミナー、自治体職員協力交流事業、中国の関係機関との連絡調整や日本の自治体からの活動支援依頼など。日中地方間交流が各分野で盛んに行われつつ、着実な成果を上げております。この仕事に携わることができることを光栄に思い、日々頑張っています。

所長補佐：山田 知輝（岐阜県）

赴任2年目。担当は日本の文化発信事業、SNSを活用した情報発信事業、海外自治体幹部交流協力セミナーなど。江西省の友好都市である岐阜県は、豊かな自然と伝統文化が大切に受け継がれています。世界文化遺産である白川郷の合掌造り集落のほか、下呂温泉を筆頭とする名湯めぐりや自然体験、世界無形文化遺産の「本美濃紙」など匠の技が活きる伝統工芸品もあります。岐阜県の多くの魅力を広く発信できるよう頑張ります。

調査員：朱 莹（ふりがな：シュ・エイ）

入所10年目。担当は、日中地域間交流推進セミナー、料理体験を通じた日本の魅力発信、事務所HPによる情報発信など。活発な民間交流は日中両国の相互理解を深め、友好関係に寄与と考えますので、このような民間交流に携わることを光栄に思います。微力ながらも、日々の仕事を通じて、日中関係の改善、発展に貢献できればと思います。

所長補佐：松本 拓也（香川県）

赴任2年目。担当は、日中地域間交流セミナー、活動支援、観光展出版等訪日プロモーション事業など。香川県は“うどん県”という別名を持つほどうどんが有名ですが、それ以外にも、骨付鶏やオリーブ牛など多彩な食文化、数々の技を誇る伝統工芸など、様々な魅力の宝庫です。豊かな自然にも恵まれた香川県へ、多くの皆様に足を運んでいただきたいと願っております。

調査員補：宮 静（ふりがな：キュウ・セイ）

入所6年目。担当は、JETプログラム関連事業、日中地域間交流推進セミナー、観光展出版等訪日プロモーション事業、専門家派遣事業、微信による情報発信など。日中関係は改善され、地域間交流が再び活発になりつつある中、岩手県でのJET経験などを生かして、微力ながら日中地域間交流、日中相互理解のために、少しでも役に立てることができれば嬉しいです。

所長補佐：久保 尚慧（宮崎市）

赴任1年目。担当は予算・決算・事業計画・JET事業など。宮崎市は、令和6年4月1日市制100周年を迎えました。四季を通じて花や緑に囲まれ、宮崎牛やマンゴー、チキン南蛮、焼酎など「自然」と「食」が充実しています。また、広く青い空と太平洋を一望できる「青島」や「日南海岸」、地元の人と交流できる「ニシタチ」。宮崎市の魅力を味わえる場所は沢山あります。気候も人も「あたたかい」南国宮崎市へ是非お越しください。

運転手：菅 鉄栓（ふりがな：カン・テツセン）

入所24年目。事務所専属の運転手として、海外活動支援などの際のアテンドをサポートさせていただきます。皆さまに、安全かつスムーズに北京で活動していただけるよう、引き続き精一杯頑張っています。私のおすすめの北京の名所は、万里の長城、頤和園、潭柘寺です。



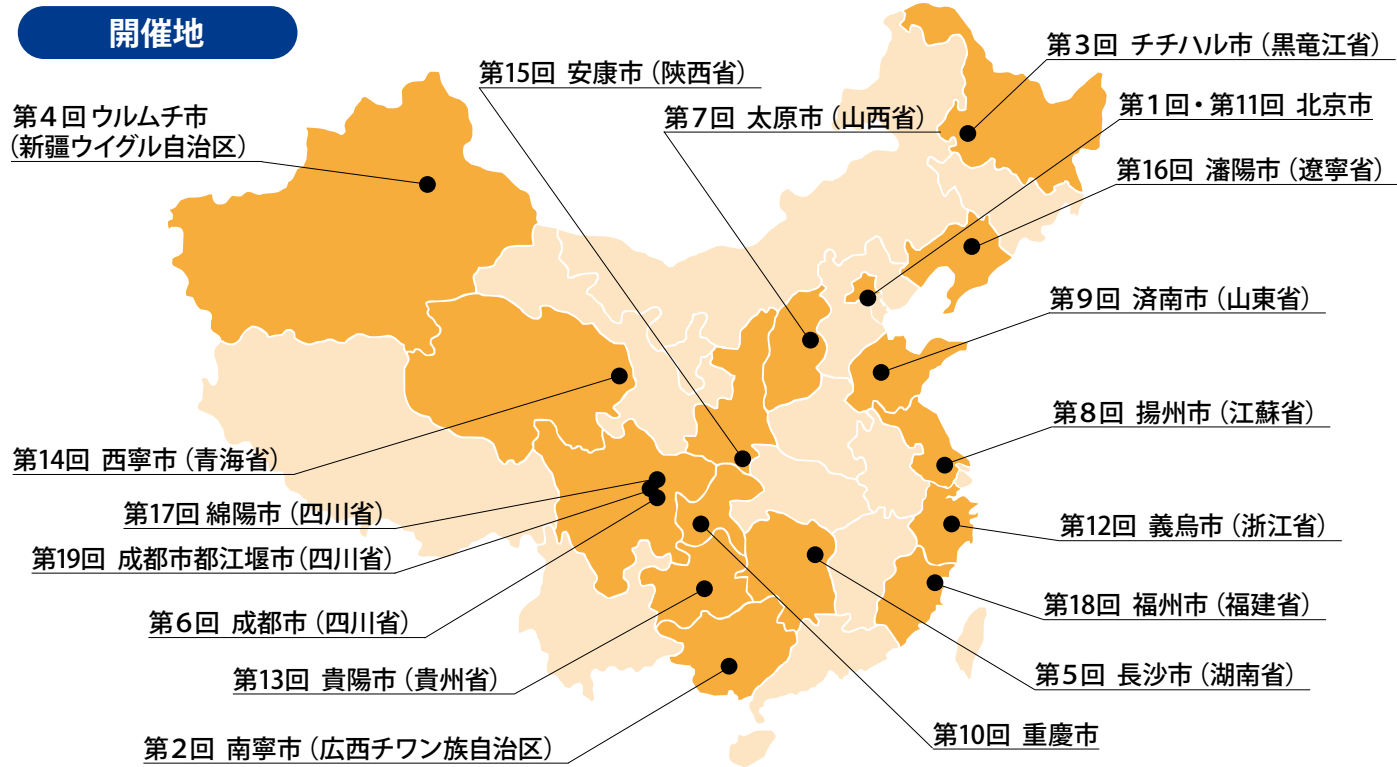
日中両国の地域間交流の推進・連携強化

「日中地域間交流推進セミナー」の開催

日中両国の地域間交流を一層推進するため、中国外交部等の関係政府機関、地方政府、日本国大使館、地方自治体等と連携し、「日中地域間交流推進セミナー」を中国で毎年開催しています。日中それぞれの地方行政関係者が一堂に会し、議論を通じてお互いの理解を深めることで、日中地方政府間の対話をより強化するとともに、地方が抱える課題や解決のノウハウを共有することを目指しています。過去の開催地と開催テーマは次のとおりです。

開催地及びテーマ

開催	年度	開催地	テーマ
第1回	2002年度	北京市	なし
第2回	2003年度	南寧市（広西チワン族自治区）	アジア経済発展に向けての地方政府の役割
第3回	2004年度	チチハル市（黒竜江省）	東北アジア経済と地方政府の役割
第4回	2005年度	ウルムチ市（新疆ウイグル自治区）	相互にメリットのある新しいタイプの日中地域間交流
第5回	2006年度	長沙市（湖南省）	新たな日中都市間ネットワークの確立に向けて ～多都市間による日中観光交流の促進～
第6回	2007年度	成都市（四川省）	都市間連携による観光交流の拡大
第7回	2008年度	太原市（山西省）	日中の環境協力を地域から促進 ～日中の具体的互恵関係の構築～
第8回	2009年度	揚州市（江蘇省）	世界的な金融危機を受けて日中両国自治体が今後果たすべき役割 ～新たな形の地域経済振興及び経済交流促進の可能性を探る～
第9回	2010年度	済南市（山東省）	日中地域間文化観光交流の更なる推進に向けて ～地域が有する文化をはじめ資源を活用した観光交流の促進～
第10回	2011年度	重慶市	経済交流を通じた地域発展の展望
第11回	2012年度	北京市	新たな地域間交流の展開 ～地域から切り拓く日中の未来～
第12回	2013年度	義烏市（浙江省）	地域の特性に合った多様な都市の発展と展望
第13回	2014年度	貴陽市（貴州省）	イノベーションの活用と環境都市の創造
第14回	2015年度	西寧市（青海省）	新たな都市間交流の展開と展望～新旧シルクロードでつなぐ
第15回	2016年度	安康市（陝西省）	環境資源を活用した持続可能な都市発展のあり方 ～グリーン発展とエコツーリズム～
第16回	2017年度	瀋陽市（遼寧省）	協働による『幸福都市』の創造
第17回	2018年度	綿陽市（四川省）	新産業創出と企業誘致による持続的な地方の発展について
第18回	2019年度	福州市（福建省）	更なる地方協力と発展機会の共有
第19回	2023年度	成都市都江堰市（四川省）	新たな時代における日中両国の地方協力と交流 ～地域資源を生かした観光推進と地域経済の新たな発展～



2023年度開催実績

項目	内容
開催都市	四川省成都市都江堰市
テーマ	新たな時代における日中両国の地方協力と交流 ～地域資源を生かした観光推進と地域経済の新たな発展～
主催	自治体国際化協会
共催	中国外交部外事管理司、四川省外事弁公室、成都市外事弁公室、都江堰市人民政府
後援	在重慶日本国総領事館、中国日本友好協会
参加者	日中双方の地方政府関係者等186名（日本側：50名、中国側136名）
日程	2023年5月24日（水）～26日（金） 24日 在中国自治体事務所連絡会議、都江堰市主催レセプション 25日 本会議（基調講演、パネルディスカッション）、都江堰PR交流会、JETプログラム経験者意見交換会、自治体国際化協会主催レセプション 26日 行政視察（都江堰水利施設、パンダ楽園）



あいさつをする南光院誠之
自治体国際化協会常務理事



あいさつをする姚紹俊
中華人民共和国外交部外事管理司副司長



樋口 雄一山梨県甲府市長による
ビデオメッセージ



講演中の参加者の様子



JETプログラム経験者意見交換会



都江堰市水利施設での行政視察



吉林省で行われた第3回北東アジア円卓会議

地方自治体の中国での活動支援

海外活動支援

地方自治体が中国での活動を円滑かつ効果的に行えるよう、東京本部と連携しながら、アポイントメントの取付けや通訳のあっせんなど、きめ細やかな支援を実施しています。

2023年度支援実績

● 自治体の海外活動支援：32件

- 支援例① 吉林省での北東アジア地域協力地方政府首脳円卓会議への鳥取県アテンド
- 支援例② 福井県・浙江省友好提携25周年記念訪問団の訪中に係る支援
- 支援例③ 香川県による陝西省訪問へのアテンド

支援メニュー例

- ①訪問先や視察先の選定などの相談
- ②現地の状況などの説明
- ③イベントに対する人的支援
- ④アポイントメントの取付け
- ⑤北京事務所職員の同行
- ⑥事務所スペースやパソコンなどの貸出し



易浙江省書記を表敬訪問する杉本福井県知事



香川県の陝西省訪問に
クリア事務所員がアテンド



神戸市北京訪問団へのブリーフィング



料理体験イベントの参加者による
記念写真（徳島県）

経済交流の推進

旅行博覧会等出展事業

訪日観光客誘致を一層促進するため、中国各地で開催される国際旅行博覧会等に地方自治体と連携してブースを出展し、地域の魅力をPRしています。

2023年度実績

イベント名	期間	場所
北京国際旅游博覧会（BITE）	2023年6月16日～18日	全国農業展覧会（北京市）
中国国際サービス貿易交易会（CIFTIS）	2023年9月2日～6日	北京国家会議中心（北京市）
日中平和友好条約締結45周年記念レセプション	2023年11月22日	在中国日本国大使館（北京市）
天皇誕生日記念レセプション	2024年3月19日	在中国日本国大使館（北京市）



パンフレットを求める来場者（BITE）



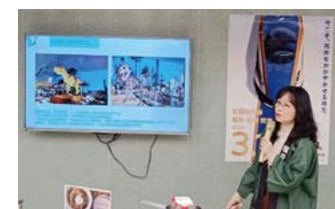
多くの人でにぎわうブース（天皇誕生日祝賀レセプション）

料理体験を通じた日本の魅力発信事業

日本の各地域の認知度を高め、誘客を促進するため、中国で料理教室を運営する事業者と連携し、日本の郷土料理の調理体験と地方自治体の観光紹介などを組み合わせたイベントを実施しています。

2023年度実績

実施日(開催地)	協力地方自治体	調理体験メニュー
2023年7月24日（上海市）	徳島県	徳島ご飯バーガー、鳴門金時酢豚鳥団子、すだちゼリー
2024年1月6日（重慶市）	長野県	山賊焼き、キノコの炊込みご飯、牛乳味噌スープ、大豆と生姜のホット糰甘酒
2024年2月3日（上海市）	熊本県・熊本市	だご汁、タコ飯、馬肉コロッケ、焼酎アイス
2024年3月9日（浙江省杭州市）	福井県	越前おろしそば、筍の鯉節和え、里芋コロッケ、ミニトマトのフルーツ白玉



自治体による観光紹介（福井県）



料理を作る参加者（長野県）



実際に作った料理（熊本県）



JETプログラム経験者意見交換会

2023年度任用状況

北海道

青木

秋田 岩手

山形

福島

100%

10

千世

中国の地方政府職員の日本への招聘・派遣

淡河宿本陣跡(神戸市)を視察する参加者

2023年度までにのべ141人の中国地方政府幹部職員等が日本の各地を訪問しました。

観光分野での研修(鳥取県)

中国の地方政府への専門家の派遣

日中両国間の相互理解の促進に資する情報発信

自治体国際協力専門家派遣事業

中国の地方政府からの要望に応じて技術指導や人材の育成等を行う「自治体国際協力専門家派遣事業」を1998年から実施しています。農業、林業、環境保全、土木、都市計画、医療、教育等の分野の専門家（地方自治体職員、同OB等）を中国の地方政府に派遣しています。

2019年度実績

期間	派遣先	分野	専門家
2019年9月16日～23日	河南省開封市	農業：野菜の連作障害対応	元島根県職員
2019年11月1日～8日	吉林省	農業：施設園芸	宮城県職員

2019年度までに、のべ101人の専門家を中国各地に派遣しています。

メディア、大学等との連携

豊富な研究資源を持つ中国の大学との連携を重視し、大学等における講義の実施や中国人大学生のインターンシップ受け入れ等の交流を行っています。また、雑誌等の中国のメディアとも積極的に連携し、日本の地域の情報を中国に発信しています。

①北京市内の大学等における講義実施



北京大学政府管理学院における北京事務所長の講義

②中国の大学出版社と連携した地域の観光情報の発信



月刊誌「一番日本語」(※)に日本各地の観光情報を連載
(※)日中両言語を併記した日本語学習誌として、
中国最大の発行数を誇る雑誌

中国での情報発信

北京事務所ではホームページのほか、中国で普及しているSNSである「微信」に公式アカウントを開設しており、日本の地方自治体情報や観光、イベント、JETプログラム等に関する情報を中国国内で情報発信しています。



中国の最新状況に係る研究

中国の行財政に関する冊子、諸資料等に基づき、「中国の地方行財政制度」（2024年3月改訂）を刊行しています。また、特定のテーマについての研究結果は、「クリアレポート」としてまとめています。



技術員・研究員を対象とした講義（河南省開封市）



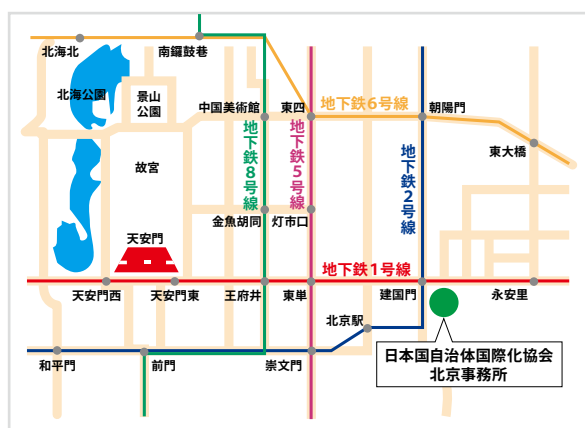
メロン栽培の技術指導（河南省開封市）



施設園芸の講義（吉林省）



野菜栽培の技術指導（吉林省）



日本国自治体国際化協会 北京事務所

Council of Local Authorities for International Relations (CLAIR), BEIJING

住所: 〒100022 中国北京市朝陽区建国門外大街甲26号 長富宮并公楼503室

TEL: +86-(0)10-6513-8791 FAX: +86-(0)10-6513-8795

E-mail: clairbj-jp@clair.org.cn

URL: <http://www.clair.org.cn>

一般財団法人自治体国際化協会

Council of Local Authorities for International Relations (CLAIR)

住所: 〒102-0083 東京都千代田区麹町1-7相互半蔵門ビル

代表 TEL: +81-(0)3-5213-1730 FAX: +81-(0)3-5213-1741

URL: <http://www.clair.or.jp>

表紙写真:

江西省鉛山県/福建省武夷山市 武夷山 (左上)、湖北省恩施土家族苗族自治州 土司城 (右上)、
河北省承德市 避暑山庄 (左下)、四川省阿壩藏族羌族自治州 黄竜 (右下)



公式微信サイト